



12月 年度の御書

# 「妙密上人御消息」

御文

金はやけば弥色

まさり剣はとげば

弥利くなる

(御書124ページ)

意味

金は、火に当てて焼けば

いよいよ色が良くなつて

きます。剣を研いでいけば、

いよいよ良く切れるように

なります。

## 新しい一年へ、新しい挑戦の一步を！

やあ！ ボクはライオン博士のキング君だよ。今年も一人一人が「ししの心」をもやして走り抜いたね。お互いの努力と挑戦をたたえ合おう！  
そして一年の終わりは、また新たな一年の始まり。この時に大事なのが「いよいよ」という心なんだ。「ますます」とか「もっともっと」という心だよ。今月は、この「いよいよ」の心について学んでいこう！

みんなは「金」を知っているかな？ 金メダルなどの「金」だよ。「金」はキラキラとかがやいているね。日蓮大聖人は、この「金」を焼くと、ますます色が良くなって、さらにキラキラとかがやいていく、と教えられているよ。それから「剣」。御文では、「剣」をみがいて研ぐと、ますます刃がするどくなって切れるようになるって言われているね。

もともと、かがやいているから「金」で、切ることができるから「剣」だよ。でも、それをさらに焼いたり研いだりすることで、かがやきや切れ味がアップしていく。同じ「金」や「剣」でも、確実に「変化」しているんだ。

大聖人は、この例えを通して、「努力を重ねること、大切さを教えられているよ。

どんなことも自分らしくチャレンジし続ける人は、必ず成長していくことができる。だからこそ、「いよいよ、がんばろう！」「ますます、挑戦しよう！」「もっともっと、努力しよう！」と、前へ前へ進んでいく人は、どこまでも成長して自分をかがやかせていけるんだ。

そのために、自分の中の「負けじ魂」と「勇気」を引き出していく最高の方法が「南無妙法蓮華経」のお題目だよ。夢や目標に向かって、お題目を唱えながら努力を続けているみんなは「成長の道」「勝利の道」を真っすぐに歩んでいるんだ！池田先生は語られているよ。

「1歩歩けば1歩分、3歩なら3歩分、5歩なら5歩分、歩いた分だけ、新しい景色が広がります。目標に向かって歩き続ける人には、絶対に栄光のゴールが待っています。自分の決めた道を歩み通した人が勝利王なのです」

来年はどんなふうに成長できるかな？ 未来の自分を心に思いえがきながら、新しい挑戦の一步をふみ出していこう！